

## 小学生 高

## 「大きいばあ」

ぼくには、94才になるひいおばあちゃんがいいます。みんなは、「大きいばあ」と呼んでいます。ぼくたちが会いに行くとき、にこにこしながら「おまはんだれやね。」と言います。そんな「大きいばあ」を見て、ママは笑いながらみんなの名前を覚えてあげます。ずっと一緒にいらしていたのに忘れてしまったのは、さみしいけれど元気に長生きしてくれてるだけでうれしいと、ママは言います。ぼくも「大きいばあ」を見ていると何だかうれしい気持ちになります。



## 小学生 高

## 「がんばれー！」

四年生の夏休み、家の庭で縄跳びの練習をしていた時の話です。私の家からは幼稚園が見え、家に帰る時間だったのか、幼稚園の子たちが外に出てくることに気がつきました。幼稚園の子も、私に気がついてくれて、縄跳びがうまく跳べなかった私に、「がんばれー！」と大きな声で応援をしてくれました。恥ずかしくてお礼も言えませんでした。とてもはげましになりました。

